

調査件名 地区土質調査

試験年月日

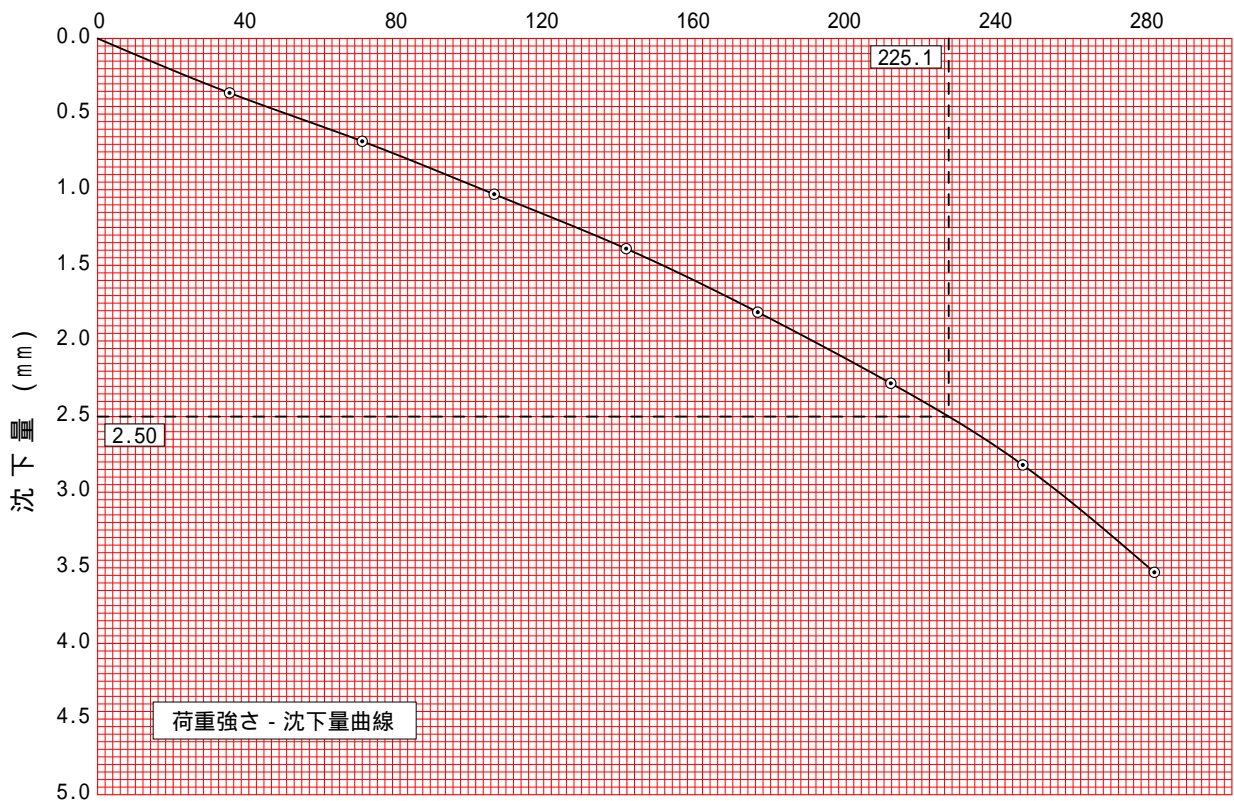
地点番号(地盤高) T1-1 (1.00m)

試験者 地盤 太郎

載荷板の形状	鋼製円板	載荷板の直径 cm	30	載荷板の面積 A m ²	0.0707
ジャッキの種類	スクリージャッキ	ジャッキの能力 kN	200	反力装置の種類	ダンプロック
荷重計容量 kN	50	荷重計の K kN/m ² /目盛 校正係数	2.98	天 候	晴れ
計算に用いた沈下量 S mm	2.5	荷重強さ p kN / m ²	225.1	地盤反力係数 K_s MN/m ³	90.0

時 間	荷重計の読み R	荷重強さ $p = KR$ kN/m ²	変位計の読み mm				沈下量 mm
			1	2	3	4	
10:05:00	0.0	0.0	0.00	0.00			0.00
10:09:30	11.7	34.9	0.00	0.00			0.36
10:13:00	23.5	70.0	0.01	0.01			0.68
10:18:00	35.2	104.9	0.01	0.01			1.03
10:19:30	46.9	139.8	0.01	0.01			1.39
10:23:00	58.6	174.6	0.02	0.02			1.81
10:28:30	70.4	209.8	0.02	0.02			2.28
10:33:00	82.1	244.7	0.03	0.03			2.82
10:38:30	93.8	279.5	0.04	0.04			3.53

荷重強さ (kN/m²)



特記事項

特記事項の1行目
 特記事項の2行目
 特記事項の3行目

$K_s = p/S$
 [1kN/m² 0.0102kgf/cm²]
 [1MN/m³ 0.102kgf/cm³]